

A 返り点の基本

全8問の解答・解説 | 練習用

記述は、必要な内容と問いの条件を満たす別の表現も正答です。

読む順序で採点し、矢印・読点・空白の区切りの違いは問いません。

問1

答え・解答例 イ

解説 返り点は漢文を日本語の語順で読むための記号。漢字の音や意味そのものは示さない。

問2

答え・解答例 乙→甲

解説 レ点のすぐ下を読んで、レ点のある字へ戻る。

問3

答え・解答例 甲→丙→乙

解説 返り点のない甲を先に読み、丙から乙へ戻る。

問4

答え・解答例 乙→丙→甲

解説 二のある甲を後回しにし、乙・丙の後に甲へ戻る。

A 返り点の基本

全8問の解答・解説 | 練習用 つづき

問5

答え・解答例 甲→丙→丁→乙

解説 甲の次は丙。一のある丁まで読んで、二のある乙へ戻る。

問6

答え・解答例 ウ

解説 二を後回しにして下へ進み、対応する一を読んだ後で二へ戻る。

問7

答え・解答例 甲の左下にレ点。

解説 甲とすぐ下の乙だけを入れ替える。丙はその後に読む。

問8

答え・解答例 甲の左下に二点、丙の左下に一点。

解説 一字をはさんで戻るなのでレ点ではなく一二点を使う。

B 短い漢文を読む

全8問の解答・解説 | 練習用

記述は、必要な内容と問いの条件を満たす別の表現も正答です。

読む順序で採点し、矢印・読点・空白の区切りの違いは問いません。

問1

答え・解答例 書→読

解説 「書」を先に読んでから「読」へ戻る。

問2

答え・解答例 月→見

解説 日本語では「月を見る」と読む。

問3

答え・解答例 礼→学

解説 日本語では「礼を学ぶ」と読む。

問4

答え・解答例 天→命→知

解説 「天命」を一まとまりとして先に読む。

B 短い漢文を読む

全8問の解答・解説 | 練習用 つづき

問5

答え・解答例 古→書→読

解説 「古書」を読んで「読」へ戻る。

問6

答え・解答例 吾→書→読

解説 主語の「吾」を先に読む。

問7

答え・解答例 人→学→不

解説 「不」は「学」を打ち消すので後に読む。

問8

答え・解答例 天→命→知→不

解説 一から二へ戻って「知」を読み、そのすぐ上のレ点の「不」へ戻る。

C 組合せと誤り直し

全8問の解答・解説 | 練習用

記述は、必要な内容と問いの条件を満たす別の表現も正答です。

読む順序で採点し、矢印・読点・空白の区切りの違いは問いません。

問1

答え・解答例 丙→乙→丁→甲

解説 乙のレ点で丙から乙へ戻る。その後に丁を読み、一から二の甲へ戻る。

問2

答え・解答例 乙→丁→丙→戊→甲

解説 先に乙を読み、丁から丙へ戻る。その後に戊から甲へ戻る。

問3

答え・解答例 古→書→読→不。「不」にレ点があり、「読」の後に戻って読むから。

解説 一二点の処理が終わっても、上のレ点へ戻ることを忘れない。

問4

答え・解答例 「読」のレ点を二点に替え、「書」の左下に一点を付ける。

解説 レ点だけでは「古→読→書」となる。二字のまとまりを先に読むには一二点。

C 組合せと誤り直し

全8問の解答・解説 | 練習用 つづき

問5

答え・解答例 最後：不 直前：見

解説 吾→月→見→不。「見」から「不」へ続けて返る。

問6

答え・解答例 乙→甲→丁→丙

解説 前のレ点を読み終えたら未読の丙・丁へ進む。

問7

答え・解答例 読→不

解説 書→読→不。レ点が続くときも、すぐ上の未読の字へ順に戻る。

問8

答え・解答例 読古書：読に二、書に一。古書読：不要。

解説 返り点の種類は漢字の意味だけでなく、元の並びと読みたい順序の関係で決まる。

D 定期テスト対策

全8問の解答・解説 | Dのみ100点

記述は、必要な内容と問いの条件を満たす別の表現も正答です。

読む順序で採点し、矢印・読点・空白の区切りの違いは問いません。

問1〔10点〕

答え・解答例 甲→乙→丁→丙

解説 甲・乙の後、丁から丙へ戻る。

採点 完全一致で10点。

問2〔10点〕

答え・解答例 乙→丙→丁→甲

解説 二の甲を後回しにし、一の丁から戻る。

採点 完全一致で10点。

問3〔10点〕

答え・解答例 故→郷→望

解説 故郷を先に読んで望へ戻る。

採点 完全一致で10点。

問4〔10点〕

答え・解答例 吾→古→書→読

解説 吾を先に読み、古書から読へ戻る。

採点 完全一致で10点。

D 定期テスト対策

全8問の解答・解説 | Dのみ100点 つづき

問5〔10点〕

答え・解答例 月→見→不

解説 二つのレ点によって、月・見・不と戻る。

採点 完全一致で10点。

問6〔15点〕

答え・解答例 丙→乙→丁→戊→甲

解説 丙から乙へ返った後、丁・戊を読み甲へ戻る。

採点 完全一致で15点。丙→乙の順のみ正しく、ほかが誤りなら5点。

問7〔15点〕

答え・解答例 故→郷→望→不

解説 故郷を読んで望、最後に不へ戻る。

採点 完全一致で15点。故→郷→望まで正しく、不の位置のみ誤りなら10点。

問8〔20点〕

答え・解答例 読に二点、書に一点を付ける。レ点はすぐ下の一字から戻る記号で、古と書の二字を先に読むことを示せないから。

解説 書の一点まで進んで読の二点へ戻る。

採点 読に二点5点、書に一点5点。レ点はすぐ下の一字から戻る説明5点、古・書の二字を先に読む必要の説明5点。